

夜の狼

帝キネ時代映畫

原作脚色者

監督者

撮影者

土岐原周之助

松本田三郎

主要役割

高橋武則

佐藤樹一

上島量

蛇道仙人
藤内膳
木村捨三郎
關警加藤逸齋
魚屋甚五郎
加島重兵衛
平井佐渡守
館屋三八
嵐三之助
長屋の男權助
同 鱧舞の玄妙
同 大工龜吉
同 仙吉
藤川の娘お節
藝者喜久蝶
平井側女勝江
長屋の女お紺
同 お瀧
同 お六
黒衣の怪人

片桐恒男
東良之助
林誠太郎
青木芳美
中村龍崎
嵐寛十郎
尾上紋十郎
岩井竹綠
清水隆之輔
片岡好右衛門
三浦豊
花瀬直樹
富樫柳太右衛門
久野あかれ
若柳みどり
河合靜子
問英子
旭照子
別府花子

解説—佐藤樹一路氏の「お夏清十郎」に次ぐ作品である。
略筋—觸腕を片手に、巷に立ちて生命を攫言する蛇道仙人が、人々に氣味悪るがられてゐた頃、夜な／＼富者を殺して財寶を奪ふ黒衣の怪人が出沒した。殺された者は必ず十字架を握つてゐる事から「切支丹殺し」と稱せられてゐた。奉行平井佐渡守から怪人搜索を依頼されてゐる土岐原周之助は、魚屋甚五郎の娘お節を見て深い印象を刻みつけられた。お節の兄と稱する役者嵐三之助が十字架を持つ事を知った。或る夜、甚五郎を怪人の手から救つた時、三之助の姿は見えず、甚五郎の手に周之助の印籠が握られてゐた。そのために犯人と目されて十手が追つた。お節と共に園みを破つて逃れた周之助は彼女と幾日か同棲したが、何者かにお節は拉して去られ、あまつさへ怪人に、土井がらはれてゐる事を知つたので、その危急を救つた。周之助は、關警加藤逸齋の邸へ、庭男となつて入り込み、遂にその密室を探知した。そこには徳川を呪ふ一味藤山内膳、蛇仙がゐた。この秘密を告げて呉れた木村捨三郎は殺され、彼の身にも危険が迫つた。そして意外にも怪人の正體はお節と判つた。お節は藤山の娘で、酔へば血を好む惡癖を利用しての殺人であつたが、藤山はお節が周之助と数日間夫婦であつた事を知るや、恥じて蛇仙を殺し、娘の幸福を祈りつゝ、自刃した。